

# 入善町飯野公民館

## ◆事業の目的

地域内の自然を探検し、自然の中の生き物とふれあい、自然に恵まれたわがふるさとに感謝し、誇りをもち、郷土や自然を愛する心を育む。

ふるさとの伝承文化の継承と青少年の健全育成をめざし、体験的な学びの機会の充実に努める。

## ◆事業の流れ

実施日	活 動 名	場 所	参加人数
8月10日(金)	盆踊りを楽しもう	飯野公民館多目的ホール	50名
10月28日(日)	黒部川河口観察会	飯野公民館研修室	25名
12月2日(木)	しめ飾りを作ろう	飯野公民館研修室	52名
12月16日(日)	そば打ちを体験しよう	飯野公民館研修室	48名

## ◆事業の様子

### ☆ 盆踊りを楽しもう

指導者はもちろんのこと、協力者である地域の人たちにやさしく指導してもらい、和やかに盆踊りを楽しんだ。中にはゆかたを着て参加する子どもたちもおおり、うれしそうに踊る子どもたちの姿が印象的であった。また、親子、そして地域の人たちとの楽しい交流の場となった。

### ☆ 黒部川河口観察会

黒部川河口付近の川原を散策しながら、野鳥や秋に見られる植物、果実、種子の観察を行う予定であったが、残念ながら当日は雨のため、室内でパワーポイントを使つての学習となった。

参加した親子は興味のある親子ばかりとあって、画像を見ながら熱心に先生の話に聞き入っていた。実際に鳥の巣や植物の種子なども見せてもらい、このような学習の機会があつてよかったのかなと思つた。

### ☆ しめ飾りを作ろう

まずは縄ないに挑戦。普通の縄ないでさえ難しいのに、しめ飾りの縄は反対になわなければならないので、親子ともども悪戦苦闘。しかし、講師はもちろん、上手にできたお父さんに指導、協力してもらうなどし、みんなのしめ縄が完成し、満足そうな表情があふれ出していた。また、当日はしめ飾りについても学習した。

### ☆ そば打ちを体験しよう

講師は、飯野そば友の会会長で、会員の協力も得、丁寧な指導を受けながら真剣にそば作りに挑戦していた。できたてのそばをみんなで試食したが、自分たちの打つたそばの味をかみしめながら、おかわりする子がほとんどで、楽しく有意義な一時を過ごした。



## ◆事業の成果と課題

参加者にとって常日ごろ体験できない発見がたくさんあり、親子で自然やふるさとの文化に興味・関心が出てきたようだ。しかし、これらのことは継続していかないと根付かない。家族や学校と連携をとり、継続ができるよう配慮が必要だ。また、これを機に、これからの公民館活動に大いに取り入れていきたい。